

令和6年度 沼津市自動運転走行空間実証実験分析等業務委託 公募仕様書

1 業務の名称

令和6年度 沼津市自動運転走行空間実証実験分析等業務委託

2 業務の目的

本業務は、JR沼津駅から沼津港間における自動運転サービスの導入に向けて、別途業務で実施する「令和6年度 沼津市自動運転実証運行等業務委託」と連携し、自動運転車両を安全かつ円滑に走行させるための道路空間に必要な施設・設備、施策について模倣的に構築し、その効果等の技術的検証を目的に行うものである。

3 業務委託期間

契約締結日から令和7年2月28日まで

4 業務内容

(1) 実証実験の準備

① センサ等計測準備、設置協議

JR沼津駅から沼津港までの自動運転車両の走行ルートを踏まえ、走行空間の技術的検証を目的とした実証実験の実施計画を策定する。別途調達する自動運転車両による走行期間は、セットアップを含め概ね20日程度とし、走行ルート上の交差点等に必要となるセンサ等(LiDAR/カメラ)設置個所の事前視察を行い、設置場所の選定を行うほか、設置場所を管理する交通管理者や道路管理者等と協議を行い、設置に必要な申請を行う。

② 部品及びシステム調達

設置個所にセンサ等を取付けるために必要な金具の検討・手配及び設置するセンサ等の計測・記録するためのソフトウェアのセットアップを行う。

③ 実証実験に関する啓発及び広報

実証実験の内容について、注意看板等を活用し広く地域住民に対し周知を行う。

(2) センサ等の設置・撤去

① センサ等の設置

センサ等の配置は、別途整備する自動運転車両の走行レーンやアイコン標示を含め、全レーンが見えるよう配置し、標示レーン周辺の停止車両や車線変更の分析が行えるようにする。センサの設置は、車両間のオクルージョン(隠れ)影響を極力排除するため、交差点付近の信号柱や電柱、街灯柱等の高さ5m前後の位置に設置するほか、同位置にカメラも設置し、周辺状況を目視でも確認できることとする。設置箇所数は、沼津駅前、各交差点、沼津港周辺等に概ね8箇所程度とし、走行レーンやアイコン標示前後のデータ計測を行うため、レーン等の整備前までに行う。

② 実施・運営

センサ等設置期間中は、安全対策の実施や、設置機器の点検及び保守を行い、必要な

情報提供やサポートを行う。

③ データ回収及びセンサ等の撤去

計測中に記録したデータの回収を行い、設置したセンサ及びカメラの撤去を行う。

(3) 回収データの分析

回収したデータは、車両検出処理・データ加工処理等を行い、分析用の軌跡データを生成する。

生成した軌跡データを用いて基礎分析（交通量、平均速度）、効果検証用の分析（車線変更挙動、停止車両有無、車両滞在時間など）を行うほか、走行した自動運転車両の手動介入データを用いて周辺状況分析を行う。

(4) 走行空間WG等の運営支援

走行空間実証実験の実施に向けた関係者での情報共有や協議を目的とした会議を必要に応じて開催し、実証実験の計画や進捗状況に関する関係者協議の場の運営支援を行い、状況報告や協議に必要な資料作成等の支援を行うこと。

(5) 報告書の作成

本業務の実施内容、検討結果をとりまとめ、報告書を作成すること。

(6) その他

- ① スケジュール及び業務管理（協力企業を含む）を適正に行うこと。
- ② 委託事業の開始から終了までの間、本事業を総括する責任者（協力者も可）を1名配置し、事業実施方法や進捗状況の確認など、事業の安全かつ円滑な実施のために、定期的に本市と連絡調整を行うこと。
- ③ 本業務は、国土交通省と本市で締結する自動運転等に係る走行空間実証実験受託事業であることから、同受託事業に基づき適正に処理するとともに、必要な手続きについて支援を行うこと。
- ④ 本仕様書に記載のない事項又は疑義が生じた場合は、本市と十分に協議すること。
- ⑤ 本業務は別途業務で実施する「令和6年度 沼津市自動運転実証運行等業務委託」と連携し、業務の内容を調整しながら実施すること。